

津軽みらいの わらしっ子

どのような、お子さんですか？
 食いしんぼうで何でも食べる

お気に入り

ミニカー、自動車

好きな食べ物

りんご、バナナ

■津軽みらいのわらしっ子募集中！
 お子様・お孫様の写真を広報誌に掲載しませんか？
 写真掲載のご希望は、☎0172-44-6081（総務課：広報係）へ
 お気軽にご連絡下さい。
 ●掲載条件 ・年齢は0歳～12歳(小学生まで)
 ・原則当JAの組合員または准組合員のご家族であること

黒石市北美町

奈良岡 じょう 嬢 くん (2歳)

奈良岡 拓志さん・真理さん 夫妻の子ども
 組合員名：奈良岡 拓志さん



文芸の広場

短歌

公孫樹葉も散り始め銀杏も
 樹の下まきに黄金に輝き
 十葉は清き花咲き純白で
 みた目と違ふすこい葉草よ
 三三文字何を想つか趣に
 慮りに書き取るばかり
 一葉の投函するや葉書をば
 二月に一度娘に託す
 浅き夢いつも見ぬは林檎色
 農家やめども想い残りしか
 祖母の里今は言われぬ庄屋様
 一度たりとて足をば運はず
 年金よ減るよ減るよと底なしに
 ほまちこ出来ぬため息ばかり
 京の街本山詣りの親子旅
 渡月橋渡り嵐山望む
 嫁入りに鹽と箒時変わり
 自動洗濯機自動車持参
 詐欺事件言葉ひとつで数億円
 まねして出来る者じやない
 朝早く雨降り続く夕餉時何を
 作るか夕餉の仕度
 雨降れば家でテレビの観賞会
 誰が犯人頭悩ます
 夫逝きしこの庭にいまくれないの
 彩鮮やかに紅葉揺れおり
 道の駅新鮮野菜山積みし
 客の応対笑顔で迎え
 刈り終えし棚田に座せば全身が
 真赤に染まる秋の夕焼
 懐かしきふるさとの味とろろ汁
 ごくりごくりがからだにしみる
 問はれたら何と答える冬の色
 今も腕組み考えている
 粕汁に真赤七味かけする
 からだポカポカこれがいんだ
 虫籠の扉を開き野に放つ
 命に孫はまた遊んでね
 名月に道を譲らぬ雲たちが
 意地悪をして半分隠す
 まあ冬の虹だと叫ぶ声を聞き
 スマホから目を話す人々
 夫へと今夜はおでんなどと書き
 一行だけのラインを送る

小田和子

小田慶喜

櫻庭きさ

川柳

津軽路の鳥に狙われる蜜りんご
 懐かしき杜の都の牡蠣の味
 疑念はあるが餌に釣られたマイナンパー
 道端にポソソと立つる赤ポスト
 疑惑の花咲き乱れたオリンピック
 夢だった地方創生は過疎づくりに
 他人面しても親子はくせでばれ
 イタズラと自慢話のクラス会
 年金も少し上げると言つてくれ
 過疎の村結婚式が珍らしい
 これなりは村には人がいなくなる
 爽やかに踏み出す一歩一歩散歩
 応援も体力の要る運動会
 冬眠を出来ぬ熊たちも苦難
 窓叩き風たちの運動会
 裏方に徹し多忙な秋祭り
 何だっけ秋の七草問うクイズ
 園児らの木の葉隠れにまあびつくり
 はて何をしてみようかな文化の日

覚蓮坊

工藤キヌエ

小田慶喜

小田和子

俳句

空仰ぎ深呼吸吸せる菊日和
 思い出をまたひとつ埋め秋の浜
 足踏みをしてバスを待つ冬残り
 冬晴の里に響くや牛の声
 秋の灯のなかに私の影揺るる
 一日を振り返る湯に虫のこゑ
 青空に手の届きさう冬日和
 冬田へとボール蹴る子の日曜日

小田慶喜

小田和子

投稿される皆様へ、短歌、川柳など毎月の投稿
 ありがとうございます。クロスワードクイズ応募
 用紙と同じ住所へ投稿してください。(JA津軽
 みらい文芸広場宛)また、読みづらい漢字には必
 ずフリガナをお願いします。次回は1月に掲載
 となります。よろしくお願ひします。